

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名	産業史 (History of industries)					担当教員	権 五景 (グォン オーギョン)		
科目コード	393139-14300								
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単位 数	2	配当年次	3 年次	開講期	後期
科目特性	学生参加型 AL								

① 授業のねらい・概要
人類発展の歴史は産業発展の歴史でもある。狩猟から農耕、牧畜へ、徒歩から自転車、自動車、飛行機の利用へ、寒さの凌ぐための服から自己主張をするための服へ。このような発展ができた背景とそれから学ぶべきことについて、講義とそれに基づいた討論を行っていく。例えば、繊維産業は盛んだが、アパレル産業がそうではない国が世界中にはたくさんある。また、その逆もある。それについて講義後、討論を行っていく。そして、同じ国の中でも産業が発展している地域もあればそうでない地域もあるが、それについても多くのデータを提供後、討論を行う。このように、講義とそれに基づいた議論を通して、産業の発展と衰退の原因について探っていく。授業の水準は基礎応用の水準である。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
職業人として通用する能力 / 専門的知識・技能を活用する能力
③ 授業の進め方・指示事項
復習を兼ねた質疑が多い。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
なし
⑤ 標準的な達成レベルの目安
(i) 2 以上の産業の歴史について説明できるようになる。 (ii) 国ごとの産業革命について説明できるようになる。
⑥ テキスト（教科書）
なし。授業開始時にレジュメを配る。
⑦ 参考図書・指定図書
なし

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法
------------------------------

具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%		20%		20%	10%		100%
(i) 個別産業史	25%		10%		10%	5%		50%
(ii) 国ごとの産業革命	25%		10%		10%	5%		50%
(iii)								
フィードバックの方法	次回の授業の冒頭に課題について触れる。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）

理解度を確認しながら、授業を進めていく。

⑩ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）	
1	文明と産業		宗教が産業に与えた影響を 800 字程度に作成する	60 分
2	エネルギー産業	配布物	エネルギー産業の歴史を 800 字程度に作成する。	60 分
3	繊維産業	配布物	繊維産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
4	金属産業	配布物	金属産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
5	工作機械産業	配布物	工作機械産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
6	武器産業	配布物	武器産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
7	自動車産業	配布物	自動車産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
8	食料品産業	配布物	食料品産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
9	化学産業	配布物	化学産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
10	素材産業	配布物	素材産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
11	情報産業	配布物	情報産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分

12	金融業	配布物	金融業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
13	文化産業	配布物	文化産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
14	新潟県の産業	配布物	新潟県の産業の歴史を 800 字程度に作成する	60 分
15	総括と討論	配布物	産業発達史の共通点について 800 字程度に作成する	60 分

#### ⑪ アクティブラーニングについて

予習と復習のためのレポートを課する。また、授業の進行方法は講義とミニディスカッションが半々ずつとなる（学生参加型 AL）。

※以下は該当者のみ記載する。

#### ⑫ 実務経験のある教員による授業科目

##### 実務経験の概要

--

##### 実務経験と授業科目との関連性

--